

二、調査の地域

(一) 低出生率村

安房郡

佐久間村、稻都村、豊房村、西條村

(二) 高出生率村

香取郡、山倉村、中和村

海上郡、瀧郷村

三、調査の方法

(一) 既存資料による人口統計學的調査

(二) 社會經濟事情調査

(三) 四十五歳未満有配偶婦人に就き別添母性調査票(本誌第一卷第十號所載)に基き問診竝に梅毒血清反應検査

(四) 基本調査

四、調査の期日

昭和十七年二月十二日より約十五日間(一ヶ村平均二日を要する見込)

尚基本調査は昭和十七年二月二十日現在を以て之を施行す。

五、調査の實施要領

(一) 問診及検査の時間 午前九時三十分より午後三時まで。

(二) 有資格婦人を各村にて適當なる場所に集合せしめたる上、問診は縣警察部衛生課職員の援助を得て本研究所職員之に従事し、梅毒血清反應検査は千葉醫科大學に委嘱するものとす。

(三) 基本調査は各村に於て若干名の調査員を委嘱し別添調査票(本誌第一卷第十號所載)を各世帯に配布し自計主義により記入せしむ。

人口問題研究所研究報告會竝に特別講義

昭和十七年一月に於ける本研究報告の研究報告題名竝に報告者名は左の如くである。

研究報告會(第二十七回昭和十七年一月二十三日)

○生殖現象、特に生殖力の遺傳學的解析

横田 研究官

一、生殖現象と遺傳との聯關

(生殖及遺傳現象に於ける性の役割)

二、生殖力を劣弱ならしむる遺傳的素因

1. 不妊現象の遺傳的素因、附、近親交配と不妊

2. 遺傳性生殖器疾患

3. 其他生殖力を劣弱ならしむる疾患の遺傳的素因

因

4. 其他の遺傳性疾患に於ける生殖力

5. relative Sterility

6. 間性的問題

三、混血の生殖力に及ぼす影響

四、正常生殖力の遺傳的素因

1. 初經及閉經に對する遺傳的素因

2. 正常生殖力に對する遺傳的素因、特に多産の遺傳的素因の有無に就いて

五、複産素質の遺傳

○農家人口に關する一考察 内藤 研究官補

尚、同日左記の如き論題により中川企畫部長の特別講義の第一講が行はれたが、四回完結の豫定である。

千葉縣に於ける出生率高低に關する調査の施行

本人口問題研究所に於ては我が國人口政策に關する一基礎資料を得ることを目的として今般千葉縣下に於てその出生率に特色ある地域を選び出生率の高低に關する調査を實施し低出生率の眞因を究明することとなつたが、その實施要綱を掲ぐれば以下の如くである。尚、調査地域に選びたる七ヶ村の出生率高低は次の如くである。

	昭和十年	大正十四年
	現在人口	昭和十年三年平均出生率
西條村	一、七九四	二五・〇七
佐久間村	二、二五四	二五・二五
稻都村	一、五二〇	二五・二八
豊房村	三、六八七	二六・三五
山倉村	四、二二〇	四五・〇六
中和村	二、九〇一	四五・九〇
瀧郷村	二、八〇六	四七・三五

千葉縣下に於ける出生率高低に關する調査實施要綱

一、調査の目的

低出生率の眞因を究明し我が國人口政策の基礎資料たらしめんとす。